



おやこ大学だより

2019 年度 6 号 (2019. 9. 1) Vol.100



ごあいさつ

今回は、発行回数 100 回を記念して、おやこ大学だよりの創刊号を始めとする、幾つかのバックナンバーをご紹介しますと思います。



創刊号からのあゆみ

歴代のたよりを振り返っていくと、スタッフそれぞれの想いをお伝えしたり、おやこ大学修了生のみなさんが行ったイベントの情報を掲載したりと、みんなで作り上げてきたおやこ大学だよりなのだなあとも感じました。

たくさんの情報を発信してまいりましたが、これからも、みなさんで作り上げていくおやこ大学だよりに行きたいと思っております。修了生の活動、子育てのあれこれ、おやこ大学だよりの感想などございましたら、お気軽にご連絡ください！

今回は HP には掲載していない記事から 3 紙抜粋してお送りいたします。



記事は次のページです

～ 創 刊 号 ～

奇しくも東日本大震災が起こった翌月、おやこ大学だよりが発行されました。

不安の中で、子育てに困難を感じる方も多かったと思いますが、地域との助け合いや、「絆」を強く意識する年でもありましたね。

～季節の行事を大切に～

日本の大切にしてきた文化、習わし等をテーマに選抜してみました。

季節を感じる心を大切に、当センターでも四季や行事に合わせた飾りつけを行っています。

- 第 10 号 -

～ものづくりを大切に～

ものづくりを子育てに取り入れることを推奨しています。

当センターの活動の一環として、草加市子育てフェスタに、助六寿司やスイーツなどの工作ブースで参加しております。

- 第 29 号 -

☆獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ☆

専門相談のお知らせ

2019 年 9 月 13 日 (金) 13 時～16 時 長谷川 毅先生 (草加市立病院小児科部長)

2019 年 9 月 26 日 (木) 10 時～13 時 池田 暁史先生 (文教大学、精神科医・臨床心理士)

2019 年 9 月 26 日 (木) 13 時～15 時 柳 重雄弁護士 (獨協地域と子ども法律事務所)

※ すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。

特技を生かした活動など応援しています

次回号をお楽しみに

みなさん、100 回記念号はいかがでしたか？次回号も引き続き、これまでを振り返ってみて「今も変わらずにお伝えしたい内容」等をコンセプトにご紹介したいと思います。

お問い合わせ・投稿はこちらまで
獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原 1-1-10

TEL. 048-946-1781 FAX. 048-946-1782

E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談 (無料 月～金 9 時～17 時)

048-946-1771 ※祝祭日はお休み



地域と子どもリーガルサービスセンター



おやこ大学 だより

創刊号 (2011. 4. 1)

発行：獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

春のあしおとが近づいてきました。おとなも子どもも、次のステップに向かい、あらたなスタートをきる季節です。
ランドセルや制服がまぶしいですね。

3月11日東日本巨大地震は大きな被害をもたらしました。草加の揺れも今までに経験したことのないものでしたが、東北地方の地震と津波の脅威は想像することさえも難しく、言葉を失います。その後の原子力発電所のトラブルも、被害拡大の要因となっており、心配は尽きません。どうなってしまうのか先の見えない現状が、不安をより大きくさせています。命の重さを再確認する日がまた増えてしまいました。それはまた、ひとりひとりができることを考え行動する日ともいえるでしょう。当センターでも節電を心がけています。小さな力を集結させ、みんなで大きく育てていきたいですね。



計画停電が夜間に実施された時はどのように過ごされましたか？我が家では子どもが技術の授業で作った『発電ライト』が大活躍しました。ハンドルを回すとLEDライトが点灯します。意外や意外！ラジオもOKのすぐれものでした。私が子どもの頃は、台風や落雷でよく停電になったものです。うん十年ぶりに暗闇を経験し、オール電化の我が家では電気のありがたみをしみじみと感ずることとなりました。

●地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ●

○おやこ大学第二期の開催が決定しました。3回+お楽しみオプション付！定員は10名となっております。先着順です。

申し込みママさん大集合！ご参加お待ちしております。

《おやこ大学 第二期 プログラム》

5月10日(火) ベビーマッサージ
5月24日(火) 子どもと環境～危険と安全対策
6月7日(火) 絵本の楽しみかた



○新企画♪ちこりくらぶ

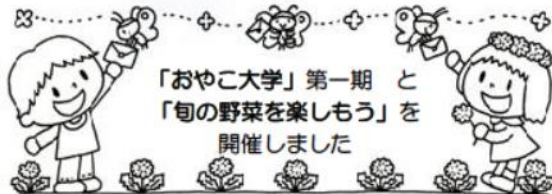
今回は『おやこ大学&旬の野菜を楽しもう』にお申込み・ご参加いただいた方へ、お楽しみオプション企画「ちこりくらぶ」開催のお知らせです。わいわいがやがやと気楽に語らいながら、みんなで楽しい時間を過ごしていきたいと思います。ぜひご参加ください。

4月28日(木) 12:30～13:30まで

- *12時まで保育の利用が可能です。申し込みの際お申し出を。
- *12時から30分ほど簡単工作やおやこ遊びをします。
- *参加ご希望の方はセンターまでご連絡ください。
- *会場は当センター。参加費は無料です。

お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター
〒340-0041 草加市松原1-1-10
TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782
E-Mail kodomolc@dokkyo.ac.jp



3か月から9か月のあかちゃんとママさん、そして飛び入りでお兄ちゃんが参加してくれた回もあり、楽しく賑やかな《おやこ大学》となりました。

ベビーマッサージでは、講師の先生に習ってママが挑戦しました。先生が直接あかちゃんをマッサージすると、ママにやってもらいよりも気持ちいいようで、眠気におそわれるベビー続出！どんな魔法なのでしょう。ママさんの修行はまだまだ続きそうですね。

旬の野菜を楽しもうでは、管理栄養士の先生の食に関するお話「豆乳鍋」「即席漬け2種」「りんごのコンポート」の試食♪食物アレルギーに配慮したレシピで、豆乳鍋は取り分けて離乳食にも応用できそうです。野菜たっぷり体の芯からあったまるやさしいお鍋でした。先生のお人柄もほっこりと温かく、ほんわかとした一日となりました。



Y先生レシピ 《人参の変わり漬け》

材料：人参一本は3cmの細切り・塩昆布 10g

粗みじん切りにしたラッキョウ漬け

作り方：人参は塩ゆでし塩昆布と混ぜる。粗熱をとりラッキョウと合わせる。



今晚のこんだて《時短編 15分》

なんちゃってストロガノフ

材料：肉(鶏・豚・牛なんでも可) 野菜やキノコ カップスープの素
作り方：①肉を食べやすい大きさに切り、フライパンに少なめの油で肉をこんがり焼く。一度皿にとっておく。

②そのままのフライパンで野菜やキノコをいためる。

③分量のお湯でといたカップスープの素を加え、ひと煮立ちしたところに肉をもどす。

④とろみがでたら完成！



ひとくちメモ

その1 カップスープの素一袋が一人分。

その2 クルトンやつぶコーン入りを使うとネタがバレます。

その3 粗挽きコショウやパセリを散らすとさらに Good!

*食物アレルギーがある場合は、カップスープの素を豆乳と片栗粉(ジャガイモのすりおろしでも可)に変えてみてはいかがでしょうか。

我が家の食卓には「なんちゃって〇〇」や「〇〇風」といった献立が頻りに登場します。料理もお菓子づくりも大好きなのですが、毎日のことですから嫌になることもしばしば…みなさんはいかがですか？そこでみなさんから食に関するあれやこれやを募集したいと思います。自慢のレシピや「どうやって作るの？教えて！」など、どしどし送ってくださいね。お待ちしております。

《旬の野菜》 栄養素がたっぷり！

ブロッコリー・小松菜・ごぼう・にら・さやえんどう・ふき…など





獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター発行

おやこ大学 だより

第10号 (2012.1.1)



頌春

今年もよろしく
お願いいたします。



昨年は日本国内だけでなく、世界各地で様々な災害がおこり、心配なできごとが多かった気がします。そんな中、人々が力を合わせて困難を克服していく姿には、励まされたり考えさせられたりすることも多かった一年でした。また、10月の下旬、世界人口が70億人を越えたというニュースもありました。(ニューヨーク 2011年9月21日 事務総長による国連総会報告)これは、世界のどこかで70億人目の赤ちゃんが生まれたということになります。水をたえ、風の吹くこの青い星に、70億の人々と動物・植物・昆虫など様々な生命が同居しているのですね。よくよく考えてみてもこの星に住んでいること自体が不思議ですが、美しいまま次世代につないでいかなければとも思います。今年もこの青く美しい星の住人として、自分のやるべきことを探してみます。今年もどうぞよろしくをお願いします。



昨年は日本国内だけでなく、世界各地で様々な災害がおこり、心配なできごとが多かった気がします。そんな中、人々が力を合わせて困難を克服していく姿には、励まされたり考えさせられたりすることも多かった一年でした。また、10月の下旬、世界人口が70億人を越えたというニュースもありました。(ニューヨーク 2011年9月21日 事務総長による国連総会報告)これは、世界のどこかで70億人目の赤ちゃんが生まれたということになります。水をたえ、風の吹くこの青い星に、70億の人々と動物・植物・昆虫など様々な生命が同居しているのですね。よくよく考えてみてもこの星に住んでいること自体が不思議ですが、美しいまま次世代につないでいかなければとも思います。今年もこの青く美しい星の住人として、自分のやるべきことを探してみます。今年もどうぞよろしくをお願いします。

地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ



専門家による子どもの相談(無料) **受付終了**

- 1月14日(土) 10時~13時 獨協大学小児科准教授 吉原重美先生 〇アレルギー・呼吸器疾患
- 1月17日(火) 10時~13時 文教大学臨床相談研究所 植竹馨先生 〇子どもの心の相談
- 1月26日(木) 10時~13時 埼玉県立大学准教授 林恵津子先生 〇学校・学習・生活・特別支援教育

ちりりカフェ(無料) **先着10組 受付終了** 託児つきおしゃべり会・手作り会

- 1月24日(火) 10:30~12時 保育あり 1月5日から受け付け開始

おやこ大学第四期を開催します(親子10組・無料)

- 日時: 2月8日・2月22日・3月7日・3月21日の4回
- 内容: ベビーマッサージ・絵本・離乳食・絵本講座ほか



●子どもに関する相談(無料)は
月~金曜日の10時~18時まで
〈相談専用電話〉 048-946-1771

*お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学
地域と子どもリーガルサービスセンター
〒340-0041
草加市松原1-1-10
TEL.048-946-1781
FAX.048-946-1782
E-Mail kodomolo@dokkyo.ac.jp

赤ちゃん用の正月飾りの習慣があるそうです

赤ちゃんが生まれて初めて迎えるお正月を初正月といい、その際に、親戚や知人が赤ちゃんへ正月飾りを贈ってお祝いするという習慣があるそうです。

●女の子の正月飾り『羽子板』

女の子には羽子板が贈られます。羽子板で羽つきをすることで、邪気をはねのける子どもになるように、との願いがこめられているようです。



●男の子の正月飾り『破魔弓』

男の子には破魔矢・破魔弓が贈られます。魔を破る、すなわち魔を退ける子どもになるように、との願いがこめられているようです。



●地域によって習慣はさまざま

飾る時期は12月初旬~1月中旬だということですが、地域によりその期間は異なるとのこと。また、これらの正月飾りを誰が贈るかも、地域により違いがあるそうです。さらには、そもそもこのような習慣がない地域もあるのだとか。



みなさんの生まれ育った地域ではどのような習慣になっていましたか。お雑煮の味も故郷それぞれに違うもの。ご夫婦でお互いの生まれ育った地域での正月行事の様子を話してみるのもいいですね。

参考: みんなで作る暮らしのレシピ nanapi.jp/9317

更新停止(2019.6.3)

パパの力「イクメン」



乳幼児健診や病院の診察を父子で参加されるケースが増えています。以前は医師や保健師の質問に「妻に任せていたのでわかりません。」

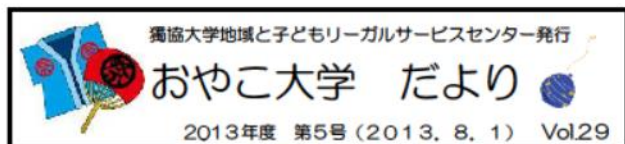
と答えるパパもいらしたようですが、最近は積極的に育児に関わり、質問に答えるだけでなく、子の成長や発達に合わせた質問を用意してくる方もいらして頼もしいとのこと。子育てに対する前向きな姿勢が感じられますね。「イクメン」と言う言葉も流行り言葉ではなくなり、しっかりと浸透した感があります。とはいえ、すでに10か月間へその緒を通して赤ちゃんと一緒に過ごしてきたママと違い、産まれてからやっと実感がわいてくるパパは、戸惑うことも多いのではないのでしょうか。「どう接していいのかわからない。」そんな声が聞こえてきます。そこで新米パパさんにとっておきの方法をお伝えします。まず赤ちゃんをじっくり観察してみることをおすすめします。小さな手足をバタバタと動かし、全身で何かを伝えようとしている姿を見た時、思わず目を合わせて話しかけたり、抱っこしたりしてしまうのではないのでしょうか。そんな自然な関わり方からスタートし、自分なりの接し方を見つけていくのがおススメです。ママとは一味違うパパとの時間、きっと赤ちゃんは気に入ってくれることでしょう。このお正月休み中、さらにお子さんとの関係を深め、イクメンぶりを発揮してください。

【注意】おやすみときは、首に気を付けて揺らしすぎないようにね！

おススメ図書 「イクメン」をブームで終わらせないために…

- 柏木恵子 「父親になる、父親をする」岩波ブックレットNo.811 560円





気楽で気軽な着付けの会

去年に続き、今年も浴衣の着付けの会を開催いたしました。講師は、おやこ大学修生。センタースタッフも指導していただき、頑張っちゃいました(*^。^*) 隅田川の花火に、和の装いで行くそうです。素敵★



お天気になるといいですね。私、今年新たに浴衣と帯を購入することに決めました。実はこの着付けの時、帯を文庫(リボン型)にしたのですが、大笑いになりました。やはり、年相応の型がありますね。もちろん締め直しましたよ。今度はうんと渋いのにして粋にかっ歩しちゃいます!

地域と子どもリーガルサービスセンターから



小学生(3~6年生)対象のワークショップを開催します

「子どもにやさしいまちのすずろくをつくろう!」**受付終了**

日時: 8月13日 10:00~ 14日 9:30~
要予約・15名(先着順)



専門相談の日程

- 8月9日(金) 13:00~16:00 草加市立病院小児科部長 長谷川 毅先生
○子育てにかかわること全般
- 8月12日(月) 13:00~16:00 文教大学 池田 純史先生
○子どものこころの相談 精神科医・臨床心理士

○予約が必要です・無料○

熱中症にくれぐれも注意しましょう



- こまめな水分補給。大汗をかいたら、アイソトニック飲料を!
- 診断に迷ったら、とにかく受診しましょう。
- ・子どもは急激に症状が進みます。油断大敵です。
- 食欲が落ちる時期です。少量でも栄養満点の食事を心がけましょう。

*お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター
〒340-0041

草加市松原1-1-10
TEL:048-946-1781
FAX:048-946-1782
E-Mail: kodomole@dokkyo.ac.jp
●子どもに関する相談(無料)
月~金曜日の9時~17時
〈相談専用電話〉
048-946-1771



キャップの貯金箱

ペットボトルのキャップで必要な子どもたちにワクチンを!

当センターに来所された方はご存じと思いますが、ペットボトルキャップを集めるコーナーがあります。皆さんのご協力もあったので、18.50 kg、個数で言うと7400個にもなりました。このキャップの仕分け等のお仕事を、障がい者施設の皆さんがなさっています。そのレポートと報告書が送られてきたので、お知らせします。

ワクチンの種類: ポリオ・BCG・はしか・MMR・DPT など
ポリオのワクチンに換算すると、上記の量だと9.25人分になるそうです。実はこの数字を見た時、「... (絶句)」でした。あまりにも少ないと感じたのです。でもよくよく考えてみると、みんなができることを少しずつしていくなかで、世界の誰かの役に立つということに違いはありません。今後もセンターではコーナーを設置し、皆さんのご協力をお願いいたします。新生児死亡率の低さは世界でびかーの日本です。世の中にはまだまだ劣悪な環境の中で誕生する子どもたくさんいます。その子どもたちの命と生活を守ることにつながるようにと願い、活動していきたいと思っています。



キャップの集荷は特定非営利活動法人「キャップの貯金箱推進ネットワーク」が行っています。

牛乳パックでパクパク人形



このなんととも愛らしく口をパクパクするお人形さんたち、牛乳パックで作りました。紙面上ではうまく作り方の説明できないので、ごめんなさい。(興味のある方は、センターまでお問い合わせください) 下の子どもたちはセンターの工作イベントで、参加者のママさん方が作ったものです。どれも力作ですね。なによりお子さんが喜んでくれるのが一番でしょう。紙パックは衛生的で丈夫なので、工作に向いています。のりや付属物はお子さんがなめることを考慮し、安全な素材を用意しましょう。お子さんのお気に入りキャラで挑戦!!!



私たちは「ものづくり」をととても大切にしています

ものを作る作業は、人に与えられた特権です。思考力、感性、臨機応変さなど、自分の持つ様々な力を応用しなくてはなりません。意外と思われるかもしれませんが、これは**子育て力**を高めることにつながります。ものを作る作業に必要な力は、子どもを育てる力にも通じるものです。育児本通りに子どもの成長や発達が進みません。一人一人全く違うものです。センターでは養育者に対し、工夫や発想力などが鍛えられる制作を取り入れています。初めての子育ては、見本やお手本がないと、不安や迷いが生じてしまいますね。インターネットや本などの情報収集は手軽な方法といえるでしょう。ただし、それらは一部の情報です。子育て力を高めつつ、上手に利用していきましょう。